

植物多様性センターの「枯れる？オオバヤシャブシ」

伊豆火山性草地のオオバヤシャブシの葉が緑色のまま枯れ始めています。落葉樹であるのに、どうして紅葉もせずに枯れるのでしょうか。オオバヤシャブシは噴火直後の火山噴出物や土砂崩れの跡などの、やせた土地にいち早く芽生えて育つパイオニア植物です。根に放線菌という共生菌をもち、空気中の窒素を固定できるため、落葉前に葉の養分を植物体に戻す必要がないからだと考えられています。



水切れした植物のように、葉が緑色のまま枯れはじめたようす



カラカラに乾いてドライフラワーのようになっている



オオバヤシャブシの根に共生している放線菌による根粒



果鱗に覆われた果穂に翼をもつ堅果があり、風散布を行う